

感染症科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	簡便な抗酸菌検査プロトコル評価
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 道勇学
担当科等	臨床感染症学講座
研究責任者	教授 三鴨廣繁
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	東ソー株式会社 バイオサイエンス事業部 第二開発部 遺伝子G 斎藤寿一
研究の意義・目的	抗酸菌遺伝子検査は、抗酸菌固有の核酸の有無を短時間で確認する方法で、結核などの早期診断に役立っています。本研究では、研究依頼者である東ソー株式会社で開発中の抗酸菌前処理試薬の性能を調べることを目的としています。
対象となる患者さん	倫理審査承認日から2025年3月までに結核または非結核性抗酸菌症の疑いがあると診断された患者さん
研究の方法	検査のために患者さんから採取した検体の残りを東ソー株式会社にて開発中の抗酸菌前処理試薬を用いて処理し、通常の検査方法と性能を比較します。 この研究に関連した各種データについて知りたい場合は、担当医師を通じてその情報の開示を求めることができます。また、ご希望があれば、研究計画書や研究の方法に関する資料の閲覧や、ご提供することも可能です。ただし、他の患者さんの個人情報や研究の知的財産等など、情報の種類によっては開示できないものがあります。
研究期間	倫理審査承認日 ~ 2025年3月31日
研究に用いる試料・情報	試料：喀痰など 情報：検査結果
外部への試料・情報の提供	東ソー株式会社 バイオサイエンス事業部 第二開発部 遺伝子G 斎藤寿一
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。

問い合わせ先	愛知医科大学 臨床感染症学講座 担当者：教授 三嶋廣繁 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22353)
--------	--